

# 待機児童数が多い・増加した自治体

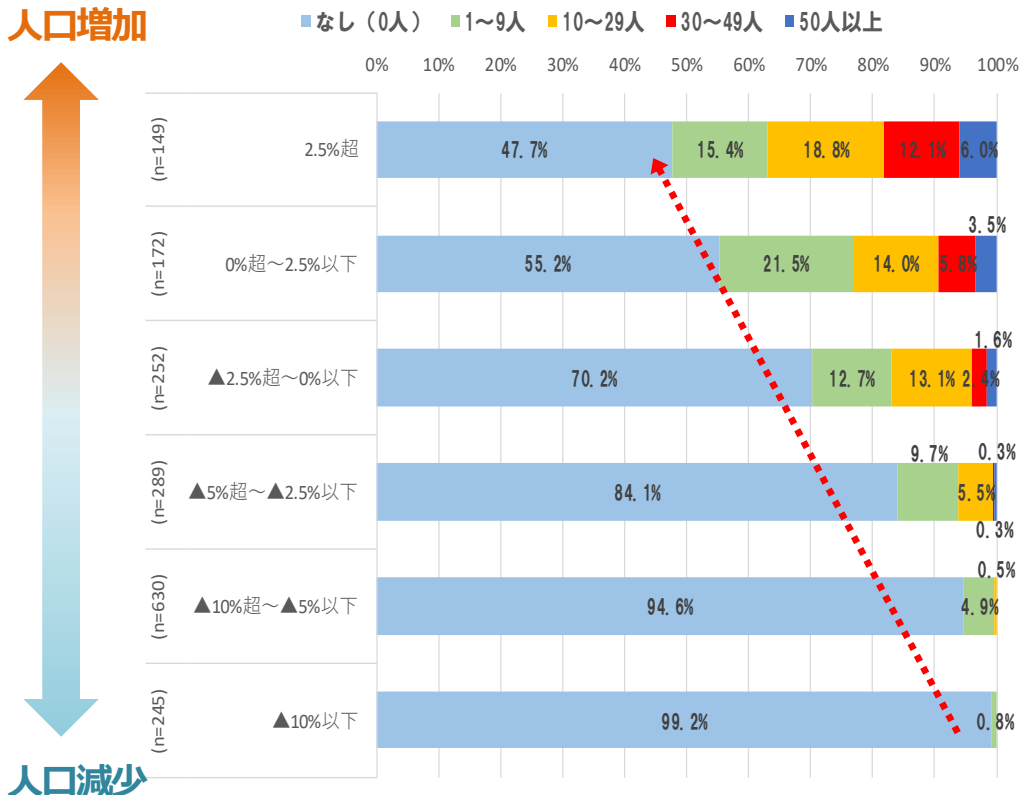
○ 待機児童数が多い自治体には、以下の傾向がみられる。

- ① **人口増減率が高い**ほど待機児童数が多い。
- ② 所在する都道府県において**待機児童対策協議会を設置していない**。

※ 待機児童数の多い上位5自治体のうち、4自治体が所在する兵庫県は待機児童対策協議会を設置していない。

○ また、前年より待機児童数が増加した自治体は81自治体であり、**保育の受け皿整備量が申込者数の増加数を下回っている**傾向がみられる。

市区町村における待機児童数の分布状況（H27→R2人口増減率別）



待機児童数の多い上位10地方自治体

順位	都道府県	市区町村	待機児童数			利用定員増加数	申込者増加数	利用定員数増減数 - 申込者数増減数
			R3.4	R2.4	対前比 (R3-R2)			
1	兵庫県	西宮市	182	345	▲163	443	405	38
2	兵庫県	明石市	149	365	▲216	1,044	186	858
3	福岡県	筑紫野市	137	125	12	32	68	▲36
4	兵庫県	尼崎市	118	236	▲118	356	242	114
5	兵庫県	姫路市	98	122	▲24	220	▲77	297
6	千葉県	木更津市	90	62	28	45	54	▲9
7	東京都	小平市	86	159	▲73	22	▲50	72
8	千葉県	君津市	85	11	74	2	94	▲92
8	東京都	中央区	85	202	▲117	475	▲19	494
10	鹿児島県	鹿児島市	82	216	▲134	75	▲193	268

待機児童数の増加数大きい上位10地方自治体

順位	都道府県	市区町村	待機児童数			利用定員増加数	申込者増加数	利用定員数 - 申込者数
			R3.4	R2.4	対前年 (R3-R2)			
1	千葉県	君津市	85	11	74	2	94	▲92
2	愛知県	岡崎市	72	0	72	5	▲313	318
3	千葉県	印西市	76	20	56	100	410	▲310
4	福島県	須賀川市	29	0	29	60	84	▲24
5	千葉県	木更津市	90	62	28	45	54	▲9
6	宮城県	亘理町	25	5	20	0	3	▲3
7	千葉県	八千代市	48	31	17	38	122	▲84
8	神奈川県	海老名市	38	24	14	113	135	▲22
9	福岡県	宇美町	40	26	14	▲90	34	▲124
10	奈良県	平群町	13	0	13	0	40	▲40